



速報新聞

キマダ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号

県大会準優勝



▲吉田君は強なシュートを放つ。

ハンドボール部 大健闘

1日目の予選グループでは
まず愛知高校と対戦し36-2
で快勝した。続いて彦根翔陽
翔西館高校を20-17で破りこ
れを制した。2日目に行われ
た準々決勝、彦根工業高校に
対して27-19で勝利を収めた。
また準決勝も立命館守山高校
相手に接戦の末25-23で見事
勝利した。そして迎えた決勝
戦は近江兄弟社高校と対戦。

6月2日から4日にかけて
彦根体育センターにてハンド
ボール部の春季総体が行われ、
本校は初日の予選グループで
見事勝利し準々決勝、準決勝
と順調に勝ち進み、決勝戦で
は近江兄弟社高校相手に18-
28と大健闘。優勝には届かな
かったが見事県大会準優勝に
輝いた。

粘り強い試合を見せたが、一
歩届かず18-28で惜敗した。

今回の春季総体をキヤプテ
ンの橋本佑一郎君(3-1-2)
は「2試合を僅差で勝ち抜け
られたのは自分たちの練習と
伊藤先生の指導のおかげ。決
勝戦の相手は前回の大会で優
勝した相手だったので挑戦者
の気持ちで挑んだ。全力を出
せたがもう少し力が及ばなかつ
た。しかし悔いは残っていない
」と振り返った。また顧問
の伊藤公英先生は「自分たち
の持ち味を出し、我慢してよ
く凌いだ。何としても勝ちた
い」と思いがハンドボール



▲団を組み一致団結する部員たち

選手賞を受賞した。
(3-1-8)の4名は県の優秀

の神様に通じたのだと思う」
と微笑まれ「決勝戦は相手の
胸を借りるような厳しい試合
だった。しかし投げやりにな
らず自分たちの試合ができた
と続けられた。最後に近畿大
会に向け橋本君は「練習試合
や他の大会で対戦したこと
あるチームも出場しているの
で、それらのチームと当たっ
たときにいい試合ができたら
いいなと思う」と意気込み、
伊藤先生は「近畿大会では滋
賀の第二代表として恥ずかし
くない試合にしたい」と笑顔
で話された。
なか、米田克輝君(3-1-
大久保君(3-1-4)、吉田
賢斗君(3-1-6)、岡本君



▲力強くシュートを放つ